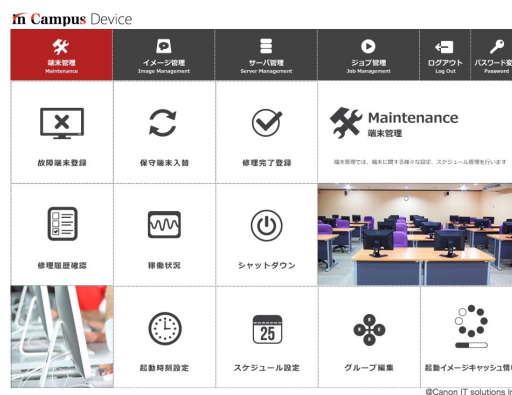


NEWS RELEASE

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノン IT ソリューションズ株式会社

教育機関向けクライアント管理ソリューション「in Campus Device2.0」を 提供開始 ～ OS 混在環境での運用改善とセキュリティ強化を実現～

キヤノンマーケティングジャパン株式会社（代表取締役社長：坂田 正弘、以下キヤノン MJ）とキヤノン IT ソリューションズ株式会社（代表取締役社長：神森 晶久、以下キヤノン ITS）は、OS 混在環境でのクライアント管理を実現する教育機関向けソリューション「in Campus Device2.0（インキャンパス デバイス）」を2017年1月上旬より提供を開始します。



「in Campus Device2.0」
画面イメージ

キヤノン MJ とキヤノン ITS は、明治大学と共同で構築した教育支援システム「Oh-o!Meiji システム」をベースにした、教育機関向けソリューション「in Campus Series」を2014年より展開してきました。2015年には本ソリューションの新機能として、クライアント PC を一元管理できる「in Campus Device」を発売し、東京大学をはじめ多数の教育機関に導入してきました。

近年、OS やアプリケーション等の脆弱性を悪用したサイバー攻撃は急増しており、教育機関でもサイバー攻撃に対応するため迅速なパッチ適応などの脆弱性対策が急務となっています。しかし、多くの教育機関はクライアント端末を多数所有しているため、限られた人員や時間の中で迅速なパッチ適応を行うのは難しく、大きな課題となっています。

キヤノン MJ とキヤノン ITS は、教育機関のこうした課題を解決するため、文教市場向けにクライアント管理ソリューション「in Campus Device」の新バージョン 2.0 の提供を2017年1月上旬より開始します。本バージョンは、クライアント PC が Mac 端末だけでなく Windows 端末でも統合的な管理ができ、OS の異なる混在環境や点在する端末の運用管理を効率化することができます。また、システム管理者の作業負荷が大きいセキュリティパッチやバージョンアップなどの脆弱性対策も、vThrii-P Pro および vThrii-P Light^{*}と連携することで、セキュリティを強化し業務の効率化を実現します。

キヤノン ITS が本システムの開発を担当し、キヤノン MJ が直販およびパートナー企業の販売網を活用して事業展開することで、教育機関における ICT 環境の整備に貢献していきます。

サービス名	価格(税別)	発売時期
in Campus Device 構築サービス	100万円～	2017年1月上旬
vThrii Seamless Provisioning 連携	オープン価格	

* vThrii Seamless Provisioning (ブイスリー シームレス プロビジョニング 以下 vThrii-P) の新バージョン

● 報道関係者のお問い合わせ先	：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 広報部 広報第一グループ	03-6719-9093
● 一般の方のお問い合わせ先	：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 ITSカンパニー 文教営業本部	03-5730-7075 (直通)
● ホームページ	： https://www.canon-its.co.jp/solution/education/	

<「in Campus Device」の主な機能>

1) ブラウザベースで簡単に操作が可能

ブラウザベースの直感的な操作が可能な UI を用意しています。そのため、コマンド操作など特別な知識がなくても、すべての操作をブラウザベースで行うことが可能です。時間的・物理的な制約にとらわれることなく効率的な運用管理を実現することができます。

2) OS イメージ展開の自動化

OS イメージのサーバへのアップロードから端末が利用できる状態までのプロセスを自動化することで、OS 更新の負荷を軽減します。

3) スケジュールによる自動運用が可能

あらかじめ作成しておいたスケジュールによる端末の起動/シャットダウン/リブートに加え、起動 OS の制御も行えます。

<「in Campus Device2.0」の特長>

1) vThrii-P Pro および Light の連携に対応

「in Campus Device2.0」は、株式会社イーゲル(代表取締役社長：端山 貴也)が開発した、先進的な仮想化技術に基づくソフトウェア管理フレームワーク、「vThrii Seamless Provisioning Pro および Light (ブイスリー シームレス プロビジョニング プロ/ライト)」との連携も可能です。

vThrii-P は市場の多様なニーズに対応するため Mac・Windows 端末対応の vThrii-P Pro、Windows 端末対応の vThrii-P Light をリリースし、更なる機能強化を予定しています。

「in Campus Device2.0」では vThrii-P Pro および vThrii-P Light を統合的に管理でき、複数 OS だけでなく、Mac 端末と Windows 端末の混在環境での統合的な管理を実現し、運用管理の効率化を図ることができます。

2) ソフトウェア構成を刷新し、セキュリティを強化

「in Campus Device2.0」は Web 画面の遷移を制御する MVC フレームワークを変更する等、ソフトウェア構成を刷新し、セキュリティの強化を図りました。

<「in Campus Device」その他機能一覧>

機能	内容	in Campus 該当項目
監視	端末の利用状況を確認し運用に役立てる	・稼働状況
電源管理	端末の一斉電源管理で作業効率 UP!	・各種電源設定 ・起動時刻設定 ・起動スケジュール
サーバ管理	NetBoot/Restore サーバのステータスを確認	・サーバ管理
障害対応	端末障害時のフローの一元化	・故障端末登録 ・修理確認履歴
ジョブの管理・変更	登録したジョブ内容を確認する	・ジョブ管理
イメージリストア	Local Boot イメージを各 Mac 端末にリストア	・リストア
リストア管理	NetBoot イメージを各 NetBoot サーバに配信	・NetBoot イメージ配信
アプリ連携	各ソフトウェアと連携し一元管理する	・DeepFreeze ・vThrii-P

< vThrii-P の主な機能>

1) OS ネットブート / オンデマンド転送機能

ローカル HDD にディスクイメージがない場合に、サーバに格納されたディスクイメージから OS を起動します。さらにユーザー利用に応じてイメージファイルをローカル HDD にオンデマンド転送します。

2) パーシステントキャッシュ機能

オンデマンド転送されたイメージファイルをローカル HDD にキャッシュすることで、アクセス性能を向上させます。

3) バックグラウンドインストール機能

端末 CPU の低負荷状態を検出・活用して、未転送イメージファイルをサーバから HDD へ順次インストールします。

4) 差分イメージ更新機能

OS セキュリティパッチなど少量のイメージファイルの更新には、差分のみを別に管理することが可能なため、転送時間も大幅に短縮することができます。

5) ディスクフリーズ(システムリカバリ) 機能

ディスクフリーズ機能を有効にすることで、OS やユーザーによる HDD へのすべての書き込みや設定変更を、再起動によって元の環境に復元することができます。

6) ディスクフリーズ非保護領域選択機能

ディスクフリーズ機能を活用しながら、特定のパーティションを非保護にすることで、ウイルス定義ファイルなど、復元しない領域を作ることができます。

7) NestedVM 対応 (※ Light のみ)

vThrii-P は仮想化技術を利用した仕組みを提供していますが、vThrii-P Light では、NestedVM に対応。vThrii-P Light 環境上で、仮想環境を利用することができます。

8) 軽快なパフォーマンス

128MB という超軽量フットプリントで動作します。OS が必要とするメモリ領域を圧迫しません。

■ 株式会社イーゲルについて

株式会社イーゲルは 1998年設立の新しい技術課題に常にチャレンジし続けるソフトウェア技術者集団です。これまでに、国内外の企業の研究開発や製品開発、および、大学などの研究機関の多様な研究にその高い技術力を提供し続けてきました。vThrii Seamless Provisioning は、筑波大学、東京大学、および、株式会社イーゲルの産学連携により研究開発が続けられてきたオープンソース・ソフトウェア BitVisor をベースに独自技術により製品化されました。特定の OS・プラットフォームに依存せず、かつ、128MB という超軽量フットプリントで動作する BitVisor の特色を活かした OS プロビジョニング機能、PC 稼働状況に応じて最適なプロビジョニングを実現するインテリジェント・ハイブリッド・ストレージ技術。これらの技術で次世代の IT システム管理を支援します。

キヤノン MJ とキヤノン ITS は、イーゲル社製品の販売代理店です。in Campus Series をはじめとする文教向けソリューションとイーゲル社の製品を連携させて、文教市場のニーズに即した付加価値の高いソリューションを提案していきます。

※ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

※ Mac は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

※ BitVisor は、国立大学法人筑波大学の登録商標です。

※ vThrii は、株式会社イーゲルの登録商標です。